＜様式 6-5 学校教育活動支援事業成果報告書＞

【活動の主題】　地域に根ざし、豊かな心を育てる全校講演会

【学校名】　彦根市立稲枝中学校

1　本校の概要

本校では、2 年前から各学期に 1 回、世の中の様々な方々のお話を聴いて心を豊かにする目的で全校講演会を行っている。テーマは様々で、講演家の方々の生き方や社会貢献への考え方、夢を持って取り組んでおられることなど、多岐にわたっている。そんな魅力的な方々のお話から多くのことを感じ、心が豊かになることで、年々学校に落ち着きと優しさが広がっている。

2　取り組んだ内容

毎学期、世の中の様々な方々のお話を聴いて心を豊かにする目的で全校講演会を行った。テーマは様々で、講演家の方々の生き方や社会貢献への考え方、夢を持って取り組んでおられることなど、多岐にわたってお話いただいた。1 学期は地元の徳田医院の副院長に”新しい病院の形”について、そして地元出身のダンサー赤田氏にダンスを通して人生論をお話しいただいた。2 学期は、手話シンガーソングライターの yokko 氏の人権講話&ライブと地元の山田氏による人権講演をしていただいた。3 学期は、元レスリング選手の園田新氏に自身の経験を語っていただいた。どの講演も、夢に向かってひたむきに努力を重ねることの大切さをご自身の経験から話していただき、生徒だけではなく、職員や保護者の方の心に響くとても実りのある時間となった。この全校講演会の際には、ハート形の葉で有名な木を設置し、この全校講演会のシンボルツリーとして会場の雰囲気を高めた。

【1 学期①】徳田氏（地域に根差した新しい病院の形）

【1 学期②】赤田氏（ダンサーとしての生き方）

【2 学期①】yokko 氏（人権手話講話&ライブ）

【2 学期②】山田氏（部落差別の歴史】

【3 学期】園田氏（レスリング人生）

3　活動の成果

学期に 1 回であるが、生徒や教員にとって様々な分野で活躍されている方々の講演会は、非常に新鮮で学びの多い時間となっている。生徒の感想には、講演者に対しての大きな感謝の気持ちが記されていた。そして、講演会を通して、自らを振り返り、よりよい自分になるために向上しようとする生徒の姿が見られた。講演会の後に、講師の方から届いたメッセージは、生徒昇降口に掲示し、朝登校した際に、子どもたちに力を与える掲示物となっている。また、職員にとっても、様々な分野の方々のお話は刺激的で、大きなプラスの影響を与えており、そのことが子どもたちと教員との人間関係をよりよくすることにつながっている。今後も継続することで、さらに全校生徒・職員ともに豊かな心を育む姿に期待している。